

～皆さんの1票は貴重な1票です～

選挙権年齢が18歳に引き下げられました

今年の参議院議員通常選挙から、選挙権を持つことのできる年齢が20歳から18歳へ引き下げられ、18歳から国政選挙や地方選挙での投票ができるようになります。

平成28年に執行予定の選挙は次のとおりです

- ・参議院議員通常選挙（任期7月25日まで）…7月ごろ
- ・島原市長選挙（任期12月17日まで）…11月下旬または12月初旬



<背景>

現在の日本は、少子高齢化が進む中で、将来にわたって活力ある社会を維持していくために、若い世代の人に過重な負担がかかる、いわゆる「世代間格差」が大きな問題となってきました。

また、海外では、多くの国々が選挙権年齢を18歳としており、18歳から選挙権があることが世界の流れに沿ったものといえます。

▶問い合わせ先 選挙管理委員会
(☎ 63-1111 内線 311)

<意図>

日本の未来を切り拓くため、また、受益と負担の適切な姿を実現していくためにも、社会を支える若い世代の声を政治に届きやすくし、それに伴う責任や負担を求めていくことを意図しています。

<国政選挙> 衆議院議員選挙、参議院議員選挙

<地方選挙> 長崎県知事選挙、長崎県議会議員選挙、島原市長選挙、島原市議会議員選挙



水道管に保温材などを巻き付け、濡れないようにテープで保護する(例)

・蛇口までの水道管に水が残っていると凍結しやすくなります。長期間留守にする場合は、水道メーター横のバルブで止水し、残り水を出し切ってしまうことをお勧めします

・注意ください
蛇口までの水道管に水が残っていると凍結しやすくなります。長期間留守にする場合は、水道メーター横のバルブで止水し、残り水を出し切ってしまうことをお勧めします

・凍結を防ぐには
保温材や毛布、布などを隙間なく巻きつけて保護し、水道管などが濡れないようにしてください
冷え込みが厳しいときには、蛇口から少量の水を出しておくこと有効です(水道代がかかりますのでご注意ください)

・特に凍結に注意する箇所
屋外の露出水道管や風当たりの強いところ
凍結を防ぐには
保温材や毛布、布などを隙間なく巻きつけて保護し、水道管などが濡れないようにしてください
冷え込みが厳しいときには、蛇口から少量の水を出しておくこと有効です(水道代がかかりますのでご注意ください)

・水道管が凍結して水が出ない場合
自然に解けるのを待つか、タオルなどを巻き付け、ゆっくりとぬるま湯をかけて解かしてください
※熱湯をかけると、水道管の破裂やひび割れをすることがあります

気温が氷点下を下回ると水道が凍結しやすくなり、水が出なくなったり、破裂することがあります。気象情報などを確認し、水道の凍結対策をお願いします。

水道の凍結対策を！

※島原市指定給水装置工事業者一覧など詳しくは市ホームページをご覧ください
◆問い合わせ先 水道課工務班
(☎ 63-1111 内線 594～596)

◆水道管が破裂してしまった場合

・応急処置として、水道メーター横のバルブを閉め、水を止めてください。その後、島原市指定給水装置工事業者に修理を依頼してください(水道管の破裂などによる修理費用は、所有者の負担となります)

